

ホワイトベビーゲート MG

取扱説明書

この取扱説明書は「ホワイトベビーゲート MG」についての取扱い上の注意点について書いてあります。ご使用前に必ずお読みください。また読まれた後は大切に保管してください。

この度は「ホワイトベビーゲート MG」をお買い上げ賜り、誠にありがとうございます。
「ホワイトベビーゲート MG」は動き盛りの赤ちゃんの安全な活動を願って、家の中の危険な場所（階段、台所、浴室など）から赤ちゃんを安全に守ってあげるために開発した安全設計の乳幼児用移動防止柵です。

当社は赤ちゃんの健やかな成長を願って、きめ細かな心くばりによる設計、製品作りに取り組んでいます。赤ちゃんの健やかな成長とともに、当製品を長くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

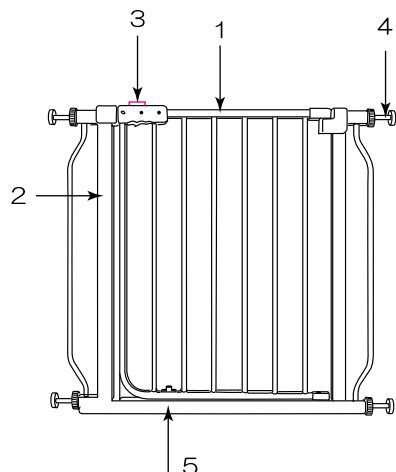
 **注意** （この注意事項を守らなければ、障害を負うかまたは物的損害が生じる可能性があります。）

1 安全にご使用していただくためのご注意

ベビーゲートは生後 24 カ月以内の乳幼児に使用する「家庭用の乳幼児用移動防止柵」として開発したものです。赤ちゃんのために下記の注意事項を必ずお守りいただき、正しくご使用ください。

1. 「取り付け方法」の寸法を参考にして、ご使用場所に合わせて取り付けてください。
2. 本製品の取り付けに際しては、手・指などを挟まないよう十分にご注意ください。
3. 本製品の取り付け、取り外しは保護者の方が行ってください。
4. 本製品が下記の通り、完全に、確実に取り付けられているかを必ずご確認ください。
 - ①左右 4 カ所の調節ボルトの先ゴム部が、壁や柱などに隙間なくまた、はみ出ることなくしっかりと接しているかを確認してください。
 - ②本体の下面が床に接していることを確認してください。
 - ③最後に最上部を持って、前後左右に揺すって、本体が外れないことを確認してください。
5. 階段の降り口（階上側）、縁側の降り口やガラス戸の近くなど、本製品が外れた場合危険と思われる場所には取り付けないでください。
6. 取り付ける場所の強度を確認してください。（壁面が弱い場合はご使用いただけません。また、壁紙などが剥がれたり壁面がたわんだり凹んだりする場合がありますのでご注意ください）
7. ストープなど火の近く、雨ざらしになるような場所には取り付けないでください。
8. 本製品のそばに踏み台になるようなものを置かないでください。
9. 本製品にぶら下がったり、寄りかかったり、よじ登ったりしないでください。またさせないでください。
10. 本製品の扉の格子部・支柱と扉の隙間・本体と壁面の隙間にお子様の手や足を突っ込まないようご注意ください。
11. 保護者の方は本製品を使用しているも、お子様の動作状況には十分注意をしてください。
12. 本製品の取り付けにより壁や壁紙が破損する場合があります。そのような危険性がある場合は、取り付けを中止してください。
13. 本製品を開閉するときは、近くにお子様がいらないことを確認してください。お子様が手や指を挟む危険があります。
14. 本製品は自動で扉が閉まるようになっていますが、出入りした後は扉が確実に閉まっているかを確認してください。
15. 本製品が閉まる時は、一旦停止場所を通り越してから戻ってきて固定される機構になっていますので、不良品ではありません。ご了承ください。
16. 長時間のご使用により部品等の劣化・破損等の恐れがあります。その場合は直ちに使用を中止してください。
17. マグネットでドアを固定しています。磁気に影響されやすい精密機器は近づけないようご注意ください。
18. 使用状況により調節ボルトが緩んでくる場合があります。本製品がしっかりと固定されているかを常に確認し、必要に応じて調節ボルトを締め直してください。
19. 本製品を改造してのご使用や部品の代用は、破損や事故の原因となりますのでおやめください。
20. 本製品は一般家庭での使用を目的として製造しています。業務用ではありません。

2 部品の名称

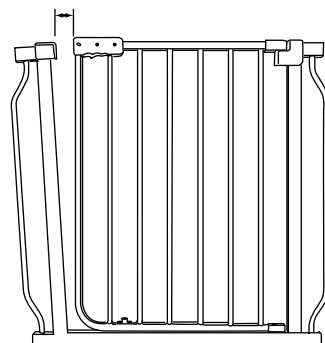


1. 扉
2. 本体支柱
3. ロックスライドボタン
4. 調節ボルト 4本
5. ベースロック
6. 調節ボルト締め付け用補助スパナ

- 補助アダプター 4個
 両面テープ 4枚
 ボード用アンカー 4本
 アンカー用ネジ 4本
 通常では使用しません

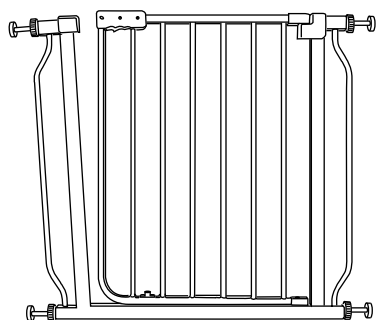
⚠ 不良ではありません

広がっています



※商品を開梱した時は、本体支柱上部が広がっていますが、これは取り付け時に強度を増すために工夫したものです。不良ではありませんのでご理解ください。

3 取り付けサイズ



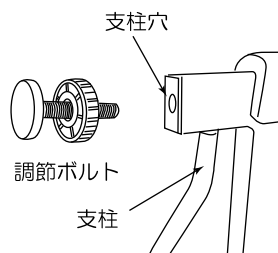
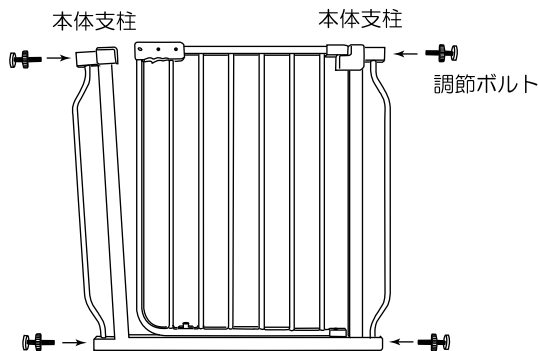
72.5 ~ 79cm



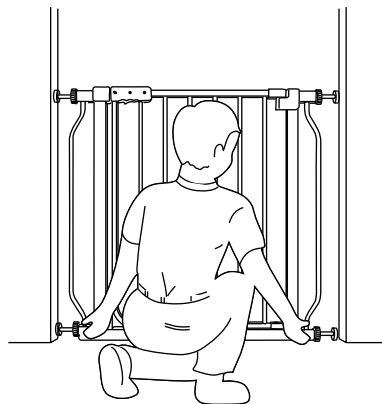
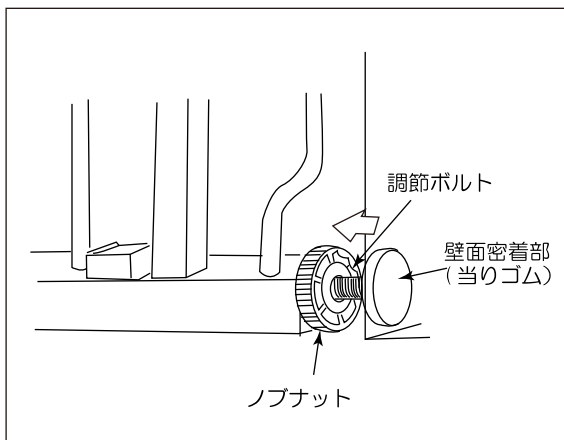
本体の上部が広がっています。
 取り付けサイズによっては、本体上部を手で挟めて取り付けいただかないといけない場合があります。

4 取り付け手順

① 本体支柱側面の上下左右の支柱穴に調節ボルトを差し込んでください。



※本体にはボルト受け用のナットはありません。
 ※調節ボルトを締め付ける際、ノブナットを回しにくい時など、補助スパナをご使用ください。
 ※調節ボルトの先ゴムとノブナットが一緒に回転してしまう場合は、先ゴムを押さえながらノブナットを回転させてください。



②取り付ける場所にゲートをセットして下側の調節ボルトを締め付けた後、上側を締め付けてください。

調節ボルトのノブナットを回し、調節ボルトを伸ばすことにより、左右に突っ張り、ゲートを固定します。

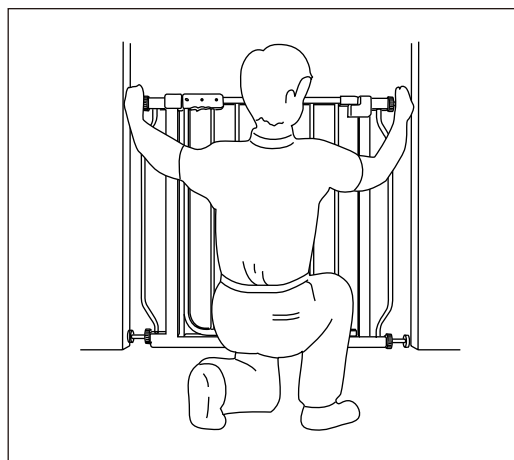
ロック部の扉部と支柱部のすき間を、2mm 以内に調節してください。

マグネットの作用でロック用のピンが出てきます。

すき間が広すぎると、ロックが掛からなくなります。

③ゲートを前後に揺すってみてぐらつきがないかを確認してください。

注：本体にはボルト受けのナットはありません。調節ボルトは、本体の穴に差し込むだけです。後はノブナットを回転させると壁面密着部が外側にせり出します。



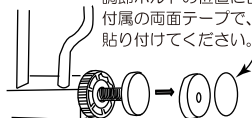
補強用アダプター

(通常の場合は不要です)

ゲートを取り付けた時、柱や壁が不安定な場合に使用する補強用アダプターも同封しています。

＜両面テープ＞

調節ボルトの位置に合わせて付属の両面テープで、壁面に貼り付けてください。



＜固定ビス＞

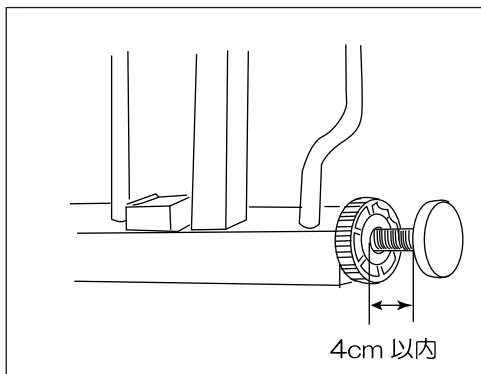
調節ボルトの位置に合わせて付属の固定ビスで、壁面に取り付けてください。

注意 補強用アダプターを外した時、壁や柱にキズや跡形がつかますのでご了承ください。



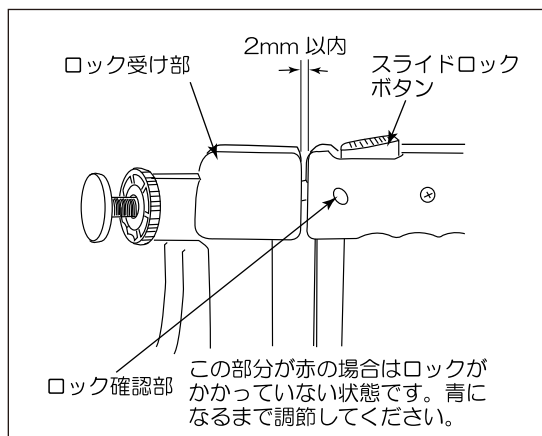
注意

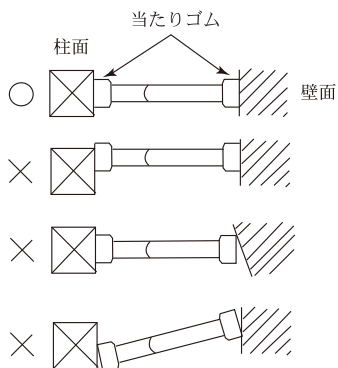
取り付けたとき調節ボルトの長さが 4cm 以内になるように取り付けてください。



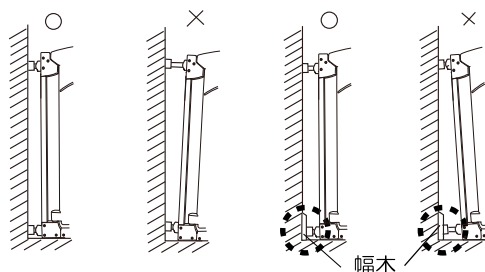
注意

扉とロック受け部のすき間は 2mm 以内になるように取り付けてください。



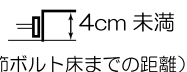


- ⚠ 斜めに取り付けますと外れやすくなりますので、取り付け面に対して本体が直角に当たるように取り付けてください。
- ⚠ 壁面が綿壁のような弱い壁や押すと湾曲するような薄い壁に取り付けできません。また、しっかりした壁面であってもできる限り芯の通った場所に取り付けください。
- ⚠ ゲートを一度取り付けから外す場合は、壁紙が剥がれる場合があります。新築のご家庭の場合、壁紙についた糊が乾ききっていない場合が多く特にご注意ください。



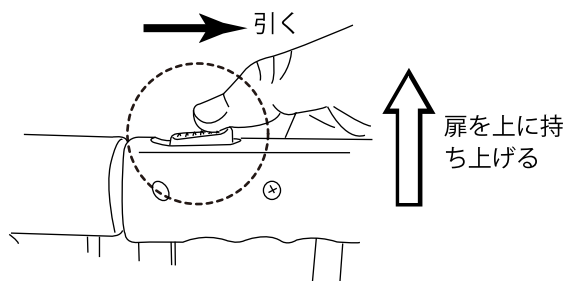
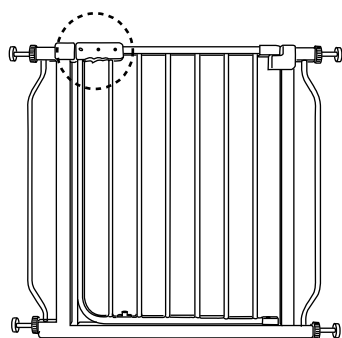
- ⚠ 支柱は床に対して垂直になるように注意して取り付けてください。特に扉側の支柱は確実に垂直に取り付けてください。また、前後に対しても、垂直に取り付けてください。片側が勢いよく閉まったり、片側が自動で閉まらなかったりという不具合の原因になります。

※取り付け場所に幅木がある場合
（幅木の高さが4cm未満）など、
製品をしっかりと取り付けでき
ない場合があります。その場合
は使用を中止してください。

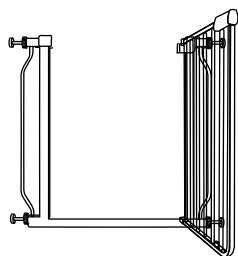


5 扉の開閉方法

- ① 扉を開ける時は扉上部にあるスライドロックボタンを親指で引きながら扉を上を持ち上げてください。



- ※扉は前後両側に開くことができます。
- ※扉から手を離すと自動で扉は閉まります。



② 扉開放機能

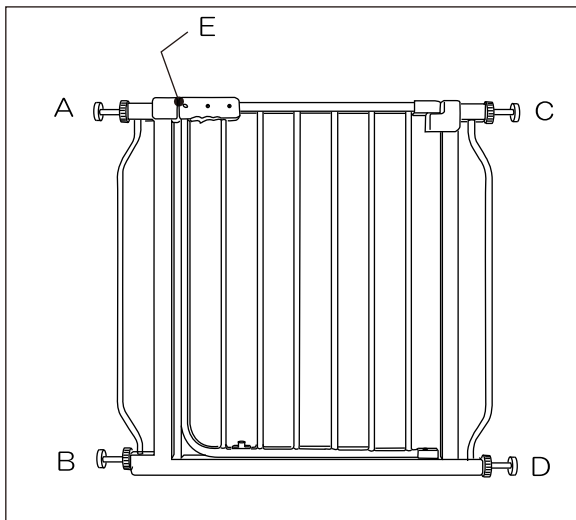
扉を 110° 以上開いた場合、扉開放機能が作動します。扉を閉じる場合は開放している扉を閉まる方向に押してください。

扉は自動で閉まるように設計してありますが、取り付け場所により、自動で閉まらない場合があります。出入りする場合は必ず、扉が完全に閉まったことを確認してください。

- ⚠ 扉が閉まる時に、一度行き過ぎて戻ってきてロックがかかります。これは不具合ではありませんのでご理解ください。

扉がオートクローズしにくいときに試してください

- 本製品を取り付けた後、扉が戻りにくい場合は下記を参考にして調節してみてください。



扉を床面に対して垂直に設置することが必要です。

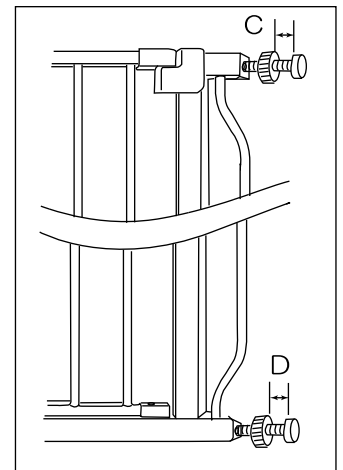
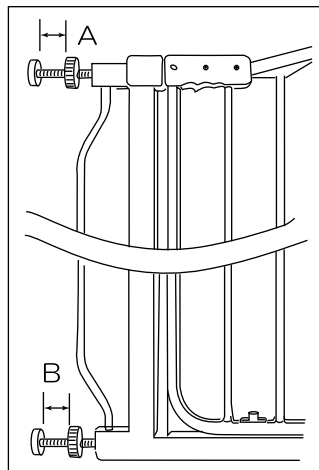
床面に垂直に取り付けていない場合、片側が勢いよく閉まり、片側が自動で閉まらなかったりします。ご注意ください。Cを強く締めすぎると、扉が反対側に傾きすぎて、E部のロック位置が合わないケースがあります。

下記拡大図のように、ABのボルトの長さを長めに、CDのボルトの長さを短めに調節することにより、地面に対して垂直に取り付けられるようになります。



注意

長く使っていると扉が自動で閉まらなくなる場合があります。その場合は再度扉の垂直調節をしていただくと共に、扉の根元にホームセンターなどで市販されている潤滑油（シリコン）等を差していただければスムーズに開閉するようになります。



※上図の調整により、扉が床面に対して垂直の状態を保ってください。

扉が閉まる時に、一度行き過ぎて戻ってきてロックがかかります。これは不具合ではありませんのでご理解ください。

※本説明書に記載しているイラストは、操作方法や仕組み等をわかりやすくするために、実物とは多少異なることがあります。
※改善のため、予告なく仕様を変更する場合があります。ご了承ください。

製造物責任保険について

弊社は、製品の品質については絶対の自信を持っていますが、消費者の皆様が正常に使用されておられた時に、万一製品の欠陥により事故が発生し、皆様の身体に損害をおかけした場合、その損害を補償するため保険会社と提携して「製造物責任保険」の契約をしています。万一事故が発生した場合は、直ちに弊社にご連絡ください。